※令和４年度以降入学生用

学校番号	3029

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理探究	単位数	４単位	年次	３年次
使用教科書	「新詳地理探究」（帝国書院）「新詳高等地図」（帝国書院）						
副教材等	「新編地理資料　2025」（とうほう）「新地理要点ノート」（啓隆社） 「ﾃﾞｰﾀﾌﾞｯｸ ｵﾌﾞ ｻﾞ ﾜｰﾙﾄﾞ 2025」（二宮書店）「地理の整理と演習」（とうほう）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

地理を一言で言うと、「地表空間における特定地域の自然、人文の諸事情を総合的に把握し、地域的特色を明らかにしようとする学問」です。

もう少し簡単に言うと「広い地球上で、なぜ、そこにあるのか？なぜ、そこで起きているのか？」を考える学問です。「地理は暗記もの」と思っている人も多いと思いますが、実は、「ものごとが起きるしくみ」を学ぶ教科です。

もちろん、対象は地表なので、地図を使うことは必須です。地図で確認しながら自分の頭の中に自分だけのマップを作ってみましょう。

２　学習の到達目標

社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせ，課題を追究したり解決したりする活動を通して，広い視野に立ち，グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	知識：地理に関わる諸事象に関して，世界の生活文化の多様性や，防災，地域や地球的課題への取組などを理解する。 技能：地図や地理情報システムなどを用いて，調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	地理に関わる事象の意味や意義，特色や相互の関連を，位置や分布，場所，人間と自然環境との相互依存関係，空間的相互依存作用，地域などに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を養う。	地理に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の国土に対する愛情，世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深める。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期中間考査まで	現代世界の諸地域	■　インド ■　西アジアと中央アジア ■　北アフリカとサハラ以南アフリカ ■　EU ■　ロシア	a：いくつかの地域に区分した現代世界の諸地域をもとに，諸地域にみられる地域的特色や地球的課題などについて理解している。いくつかの地域に区分した現代世界の諸地域をもとに，地域の結びつき，構造や変容などを地誌的に考察する方法などについて理解している。 b：現代世界の諸地域について，地域の結びつき，構造や変容などに着目して，主題を設定し，地域的特色や地球的課題などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c：現代世界の諸地域について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。	考査 課題 リアクション ペーパー	考査 課題 リアクション ペーパー	発表 課題 リアクション ペーパー
前期期末考査まで	現代世界の諸地域	■　アメリカ合衆国 ■　ラテンアメリカ ■　オーストラリアとニュージーランド	a：いくつかの地域に区分した現代世界の諸地域をもとに，諸地域にみられる地域的特色や地球的課題などについて理解している。いくつかの地域に区分した現代世界の諸地域をもとに，地域の結びつき，構造や変容などを地誌的に考察する方法などについて理解している。 b：現代世界の諸地域について，地域の結びつき，構造や変容などに着目して，主題を設定し，地域的特色や地球的課題などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c：現代世界の諸地域について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。	考査 課題 リアクション ペーパー	考査 課題 リアクション ペーパー	発表 課題 リアクション ペーパー

※令和４年度以降入学生用

後期中間考査まで	持続可能な国土像の探究	■　日本の強みと地理的な課題 ■　持続可能な日本の国土像の探究	a:現代世界におけるこれからの日本の国土像の探究をもとに，我が国が抱える地理的な諸課題の解決の方向性や将来の国土の在り方などを構想することの重要性や，探究する手法などについて理解すること。 b:現代世界におけるこれからの日本の国土像について，地域の結びつき，構造や変容，持続可能な社会づくりなどに着目して，主題を設定し，我が国が抱える地理的な諸課題の解決の方向性や将来の国土の在り方などを多面的・多角的に探究し，表現すること。 c:持続可能な国土像の探究について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に探究しようとすること。	考査課題リアクションペーパー	考査課題リアクションペーパー	発表課題リアクションペーパー
後期期末考査まで		■　総合演習	a: 現代世界の諸地域をもとに，諸地域にみられる地域的特色や地球的課題などについて総合的に理解している。現代世界の諸地域をもとに，地域の結びつき，構造や変容などを地誌的に考察する方法などについて総合的に理解している。 b: 現代世界の諸地域について，地域の結びつき，構造や変容などに着目して，主題を設定し，地域的特色や地球的課題などを多面的・多角的・総合的に考察し，表現している。 c: 現代世界の諸地域について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。	考査課題リアクションペーパー	考査課題リアクションペーパー	発表課題リアクションペーパー

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度